

2022年7月10日



報道関係者各位

こども防災協会

波をよくみてゴールを目指せ！海でカヌーを体験。

【なみのぼうけん】を開催しました！

2022年6月25日(土)~6月26日(日)【大阪府立青少年海洋センター】

「こども防災協会」は小学生と留学生ボランティアの方々と一緒に、6月25日～26日に"いざという時、生きのびる(72時間)こどもを増やすこと"・"さまざまな国の文化や習慣に触れ、共生の感覚を持つこどもを育てること"を目的として、「なみのぼうけん」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環で実施しています。



イベント概要

イベント名: ネイチャーぼうけん&防災キャンプ【なみのぼうけん】

日程: 2022年6月25日(土)~26日(日)

場所: 大阪府立青少年海洋センター

参加人数: 合計36名

参加者内訳: こども15名(小学生、内 被災経験 1名) / ボランティア15名 / スタッフ5名 / バス運転手1名

ボランティア出身国:全10カ国(ベトナム、スーダン、ホンジュラス、ペルー、ミャンマー、スリランカ、中国、メキシコ、イギリス、インドネシア)

ウミホタルのしかけづくり&ウミホタル観察

ペットボトルに穴を開け、エサを入れたしかけを作りウミホタルを捕まえます。ウミホタルの大きさやエサのサイズ、生息域等の情報を事前に学習。しかけにあける穴のサイズや数、しかけの重さ等構造をイメージしながら制作を進めました。しかけにロープをつけて、海に投げ入れて準備完了です。ロープワークははじめてということも多くいましたが、図を見たりスタッフに質問したりしながら熱心に練習していました。しかけの中からウミホタルを見つけた時には、「本当に光る！すごいすごい」と喜びの声があちこちから。実際に手に乗せて観察すると色々は発見があったよう。「ちっちゃい虫みたいなのいる？」「虫みたいなのはいないのに…光っている?!なんで?」「あー虫が光る液を出してるみたい！虫がいた跡が光っているんだ！すごいね」と次々に楽しそうな声が聞こえてきました。はじめは虫を怖がって手を引っ込めて隠していた子もおそろおそろ手を出し、自分の手のひらの上に光る虫を不思議そうに眺めていました。それぞれに協力してしかけを作りウミホタルを捕まえる喜びと達成感を味わえたようです。



海のプログラム:カヌー

最初は海に出ることに不安を感じても、正しくライフジャケットのつけ方を学び、思い切って海へ。最終的に全員がゴールたどり着くことができました。パドルの扱いに苦戦した時も、インストラクターの指導をよく聞き、進みたい方向にこぐためにはどのようにパドルを動かせばよいかを熱心に工夫。海の上でも、波の状況を判断しながら進むことができました。レッスンでは、カヌーなどの小船で海で漂流してしまった時の対処法を学びました。特に「海水は飲んでダメと言われているけれど、3口に1口ずつなら飲むことができる」というのは新たな視点だったようです。これに対し、「ペットボトルの水が残ってるならそれを飲めば良い」「海水を飲むのは危険なんじゃないの」とボランティアはあえて反対意見を出して議論を促します。それでも子どもたちは「真水のあるうちに海水を口に含むと水分の総量を増やすことができる」「いつ助かるかわからないから、少しでも水分を取れるようにするのはいいことだと思う」と反論。しっかりとその意義を学んでくれたようです。



参加した子ども・保護者からの声

「ウミホテルのしかけづくりの勉強の時、ボランティアさんが英語をたくさん教えてくれました。クイズの答えを英語で書いて嬉しかったです。」「カヌーで前に進むために、ずっと漕がないといけないので結構大変でした。陸に戻ってきたときには安心しました。」「海に入る前に、海についてクイズで勉強したのが楽しかった。海の危険を色々知りました。」

<団体概要>

団体名称 : 子ども防災協会

URL : <http://kodomo-bousai.net/>

活動内容 : 防災に役立つ判断力と行動力を学べる「子ども防災キャンプ」を実施しています。キャンプには、留学生ボランティアも多数参加。さまざまな国の文化や習慣に触れながら、災害に関わる英語も一緒に学ぶことができます。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名: 子ども防災協会

担当者名: 鹿島 美織

電話: 090-6684-9696

メールアドレス: volunteer@kodomo-bousai.net